

原子力リスク研究センター（NRRC） 第26回 技術会議 議事録

1. 日 時：2019年7月5日（金）09：50～12：00
2. 場 所：電力中央研究所 我孫子地区 研修会館 集会室
3. 出席者（順不同、敬称略）
 - 主査：横尾（NRRC）
 - 委員：笹田（勝海代理：北海道電力）、金澤（東北電力）、
谷・村野（東京電力HD）、中川・浜田（中部電力）、
上野（北陸電力）、宮田・多田・吉原（関西電力）、
林（中国電力）、渡辺（四国電力）、橋本（九州電力）、
山口（日本原電）、大柿（日本原燃）、
石黒（石倉代理：電源開発）、薄井（東芝）、
今野（日立GE）、山岸（三菱重工）、浅原（渥美代理：電事連）、
多田（電工会）、宇野（倉田代理：原安進）、
高橋・岡本・白井・梅木・稲田・山本・朝岡（NRRC）

4. 議事概要

(1) 2020年度研究計画の方向性について

○NRRCより、「2020年度 研究計画」について報告がなされた。

（主なコメント ◆外部委員、◇電中研委員）

- ◆現場の実務でコミュニケーションをやっている方のニーズを考えると、安全目標や数値の基準に対して良い、悪いという議論よりは、実態として日々の取り組みはどう安全につながっているのかという安心の材料を提供できるコミュニケーションの在り方が現実的だと思う。
- ◇現場で各社のコミュニケーション対応の方と進め、その折々の観察に基づいて、問題を見て解決していきたい。
- ◆リスクコミュニケーションでは、何をやっていて、どの程度安全になっているのかということが俯瞰的に見えるようにすることが大事だと思っている。

(2) NRRCの活動状況について

○NRRCより、「NRRC自然外部事象研究チーム保有技術」、「地震・地震動評価技術の概要」「竜巻等の極端影響評価研究の概要」、「地震PRA高度化に関する検討の状況」について報告がなされた。

以上